

2 総務概要

(1) 消防予算の概要

【第1表】一般会計予算と消防予算

(単位：千円)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	対前年度伸率(%)
一 般 会 計 予 算 (A)	647,684,000	643,483,000	4,201,000	0.7
消 防 予 算 (B)	13,532,861	12,548,404	984,457	7.8
(B) / (A) × 100 (%)	2.1	2.0		

【第2表】当初予算総額

(単位：千円)

科 目	令和8年度	令和7年度	比 較	対前年度伸率(%)
12款1項				
1目 消 防 職 員 費	10,571,766	9,861,182	710,584	7.2
2目 常 備 消 防 費	989,177	902,622	86,555	9.6
3目 非 常 備 消 防 費	412,123	401,113	11,010	2.7
4目 消 防 施 設 費	1,559,795	1,383,487	176,308	12.7
合 計	13,532,861	12,548,404	984,457	7.8

(注) 1 常備消防費とは消防署所にかかる消防費をいう

2 非常備消防費とは消防団にかかる消防費をいう

【第3表】常備・非常備別予算

(単位：千円)

区 分	令和8年度	令和7年度	比 較	対前年度伸率(%)
常 備 消 防 に 要 す る 経 費	12,909,862	11,940,586	969,276	8.1
非 常 備 消 防 に 要 す る 経 費	622,999	607,818	15,181	2.5
消 防 費 計	13,532,861	12,548,404	984,457	7.8

【第4表】財源内訳

(単位：千円)

歳出予算額	使用料及び手数料	国庫支出金	県支出金	財産収入	繰入金	諸収入	地方債	一般財源
13,532,861	42,896	35,367	143,809	7,380	154,060	134,379	1,027,300	11,987,670

【第5表】令和8年度予算における消防局主要事業の概要

(単位：千円)			
区分	事務事業名	事業概要	予算額
あらゆる災害に対応するための消防体制の整備	①消防体制の充実強化	大規模災害への備えとして、ザイル器具、化学防護服、泡消火剤等の資器材を整備する。 また、消防隊員の熱中症発症リスクを最大限に抑え、過酷な状況下でも活動能力を維持・向上させるため熱中症対策用の資器材を整備する。	91,701
	②消防職員の人材育成・能力向上	消防職員に必要な資格を取得させるとともに、専門知識や技術の向上を図るなど、計画的な人材育成を図る。	67,878
	③消防施設の整備	消防施設の長寿命化を図るため、外壁改修工事などを計画的に進める。また、第三者所有方式による省エネ機器を導入した消防施設において、カーボンニュートラルを継続・推進していく。 ◆小倉南消防署（改修工事） 他5施設	194,151
	④消防車両等の整備	消防活動に必要な水槽付消防ポンプ自動車や救助工作車など、計9台の車両を更新する。 また、消防団車両として消防ポンプ自動車など、計6台の車両を更新する。	927,818
救急体制の強化	⑤救急体制の充実強化	「患者情報管理システム」を導入し、患者情報を早期に医療機関と共有することで救急搬送の迅速化を図る。 救急車3台を更新し、救急救命士6人を養成する。	226,997
	⑥救急活動の質の向上	より多くの命を救うため、医療機関との緊密な連携により、医師による専門性の高い指導・助言を受けることで、救急活動の質の向上を図る。	7,399
	⑦市民による応急手当の普及啓発活動の推進	市民による救命技術の向上を図るため、応急手当の普及啓発活動を推進する。	856
火災予防対策の強化	⑧火災予防対策の強化	市民の防火意識を醸成するため、地域ぐるみの防火訓練や映像を用いた啓発活動を行うなど、効果的な火災予防の普及啓発を推進する。	11,701
	⑨防火査察の強化	火災時に人命危険が高い建物や、火災が発生した場合に延焼が拡大しやすく、大規模な火災につながる危険性が高い地域内の木造飲食店に対する違反是正の強化を行います。	22,212
地域における災害対応力の向上	⑩消防団の充実強化	老朽化した消防団施設の建替えを計画的に進めるとともに、防火服やヘルメット、安全靴など、装備の充実を図る。また、消防団員の活動を積極的にPRするなど、消防団への入団促進を図る。 ◆若松消防団第5分団本部（移転新築：若松区宮丸）	334,691
	⑪いきいき安心訪問の推進	高齢者の安全・安心の向上を図るため、消防団員が一人暮らし高齢者世帯等を訪問し、防火・防災などの啓発や、簡単な身のお世話、福祉相談の関係機関への伝達などを行う。 ◆令和8年度の訪問予定数 2,240世帯	5,600
	⑫市民防災活動への支援	災害に強い安全・安心なまちづくりに向け、地域の自主防災力を向上させるため、「市民防災会」をはじめとした地域の防火・防災活動を支援し、活発な実践例やノウハウなど、役立つ知識が全市的に普及していくよう取り組む。	6,482
	⑬あんしん通報システムの運用	高齢者世帯等を対象として、火災センサーの感知やボタンを押すことで緊急通報できる装置を設置し、緊急時、より迅速に消火・救急活動ができる体制づくりに取り組む。	981
※上記の他、保健福祉局所管分（介護保険特別会計） 49,920			

(2) 消防職員

ア 職員の配置・年齢

【第6表】消防局配置表

(令和8年4月1日現在)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員					
		小 計	局 長	部 長		課 長	係 長	主 査	主 査 任	係 員		小 計	局 長	部 長	課 長	係 長	係 員
			消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士						
計	998	996	1	5	6	44	142	274	350	79	95	2	0	1	0	1	0
局 長	1	1	1									0					
総務部	部 長	2	1		1							1		1			
	総 務 課	19	18			2	4	7	5			1				1	
	人 事 課	11	11			2	2	5	1	1		0					
	訓練研修センター	30	30			2	5	2	2		19	0					
予防部	部 長	1	1		1							0					
	予 防 課	10	10			1	3	3	2	1		0					
	指 導 課	13	13			1	3	4	5			0					
	規 制 課	9	9			1	2	3	3			0					
警防部	部 長	1	1		1							0					
	警 防 課	9	9			1	2	4	2			0					
	消防団支援課	6	6			1	2	2	1			0					
	消防航空隊	13	13			1	3	6	3			0					
救急部	部 長	1	1		1							0					
	救 急 課	23	23			1	5	6	10	1		0					
	指 令 課	33	33			3	3	12	14	1		0					
消 防 局 計	182	180	1	3	1	16	34	54	48	4	19	2	0	1	0	1	0
門 司	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	11	11			1	3	2	5			0					
	警 防 課	114	114			3	12	27	47	11	14	0					
	小 計	126	126	0	0	1	4	15	29	52	11	14	0	0	0	0	0
小倉北	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	13	13			1	3	4	5			0					
	警 防 課	145	145			3	18	45	55	12	12	0					
	小 計	159	159	0	1	0	4	21	49	60	12	12	0	0	0	0	0
小倉南	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	12	12			1	3	3	5			0					
	警 防 課	112	112			3	15	30	38	13	13	0					
	小 計	125	125	0	0	1	4	18	33	43	13	13	0	0	0	0	0
若 松	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	11	11			1	3	4	3			0					
	警 防 課	87	87			3	9	21	34	12	8	0					
	小 計	99	99	0	0	1	4	12	25	37	12	8	0	0	0	0	0
八幡東	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	11	11			1	3	3	4			0					
	警 防 課	69	69			3	9	18	19	10	10	0					
	小 計	81	81	0	0	1	4	12	21	23	10	10	0	0	0	0	0
八幡西	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	11	11			1	3	4	3			0					
	警 防 課	147	147			3	18	45	59	8	14	0					
	小 計	159	159	0	1	0	4	21	49	62	8	14	0	0	0	0	0
戸 畑	署 長	1	1		1							0					
	予 防 課	12	12			1	3	2	5	1		0					
	警 防 課	54	54			3	6	12	20	8	5	0					
	小 計	67	67	0	0	1	4	9	14	25	9	5	0	0	0	0	0
消 防 署 計	816	816	0	2	5	28	108	220	302	75	76	0	0	0	0	0	0

(注) 1 勤務形態別配置状況 交替制勤務職場：785人、毎日勤務職場：213人

2 女性消防吏員：55人（昭和62年から採用開始）

【第7表】職員の年齢

(令和8年4月1日現在)

区 分	計	消 防 吏 員										消防吏員以外の消防職員				
		小 計	消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	小 計	部 長	課 長	係 長	係 員
平 均	40.9	40.9	59.0	59.6	54.5	54	50.6	45.4	39.6	27.6	23.3	55.0	59.0		51.0	
計	998	996	1	5	6	44	142	274	350	79	95	2	1	0	1	0
18歳～20歳	13	13									13	0				
21歳～25歳	83	83								13	70	0				
26歳～30歳	105	105							37	58	10	0				
31歳～35歳	135	135						13	112	8	2	0				
36歳～40歳	138	138					2	53	83			0				
41歳～45歳	144	144					21	78	45			0				
46歳～50歳	116	116				6	45	49	16			0				
51歳～55歳	132	131			4	20	36	52	19			1			1	
56歳以上	132	131	1	5	2	18	38	29	38			1	1			

イ 職員の任用・退職

【第8表】職員の任用・退職

(令和7年度)

区 分			計	消 防 吏 員									消防吏員以外の消防職員				
				消 防 司 監	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	局 長	部 長	課 長	係 長	係 員
任 用	採用	小 計	52	0	1	0	1	8	0	20	0	22	0	0	0	0	0
		試 験 採 用	19									19					
		選 考 採 用	3									3					
		再任用(短時間含む)	30		1		1	8		20							
	昇任	選 考 昇 任	84			3	11	7	14	30	19						
	出向	市長部局等へ転出	16				1	8	3	4							
		市長部局等から転入	15				1	6	4	4							
休 職			1					1									
復 職			0														
退 職 等	計		21	0	0	0	1	4	2	11	2	1	0	0	0	0	0
	普 通 退 職		13					2	2	6	2	1					
	定 年 退 職		1					1									
	再 任 用 退 職		6				1	1		4							
	死 亡 ・ そ の 他		1							1							

【第9表】消防士の採用試験（過去5年間）

区分	試験実施年度	受 験 者	合 格 者	最終合格率 単位：倍	翌年度の採用人員
初 級 職	令和3年度	133(7)	8(1)	16.6(7.0)	8 (1)
	令和4年度	75(5)	5(0)	15.0(－)	5 (0)
	令和5年度	86(5)	8(1)	10.8(5.0)	6 (1)
	令和6年度	111(6)	15(0)	7.9(－)	15 (0)
	令和7年度	90(7)	6(0)	15.0(－)	5 (0)
上 級 職	令和3年度	115(1)	11(0)	10.5(－)	10 (0)
	令和4年度	116(7)	10(2)	11.6(3.5)	10 (2)
	令和5年度	92(5)	11(1)	8.4(5.0)	10 (0)
	令和6年度	78(4)	21(2)	3.7(2.0)	20 (2)
	令和7年度	109(4)	15(1)	10.1(4.0)	14 (1)

- (注) 1 () は女性消防士で内数
 2 回転翼航空機操縦士及び整備士は除く
 3 消防士（航海・機関）区分は除く

ウ 職員の派遣・訓練研修

【第10表】職員の派遣先

(令和8年4月1日現在)

福岡県消防学校		1人	北 九 州 市	小倉北区役所総務企画課	1人
一般財団法人救急振興財団		5人		小倉北区役所コミュニティ支援課	2人
福岡管区気象台気象防災部予報課		1人		小倉南区役所コミュニティ支援課	2人
直方市消防本部		1人		若松区役所総務企画課	1人
総務省消防庁防災情報室		1人		若松区役所コミュニティ支援課	1人
危険物保安技術協会		1人		八幡東区役所総務企画課	1人
北 九 州 市	危機管理室危機管理課	9人		八幡東区役所コミュニティ支援課	1人
	政策局政策部政策課	2人		八幡西区役所総務企画課	1人
	市長公室広報戦略課	1人		八幡西区役所コミュニティ支援課	2人
	総務市民局人事課	1人		戸畑区役所総務企画課	1人
	財政・変革局財政課	1人		戸畑区役所コミュニティ支援課	1人
	保健福祉局健康医療部地域医療課	1人			
	門司区役所総務企画課	1人			
	門司区役所コミュニティ支援課	1人			

【第11表】訓練研修・資格取得・派遣状況

(ア) 基本研修

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	新規採用職員研修	R7.4.1～R7.4.24 R7.9.25～R7.11.30	訓練研修センター	35人	総務部訓練研修センター
2	消防士・消防副士長（採用2～5年次）研修	R7.7.24～R7.7.25	訓練研修センター	17人	〃
3	消防士長研修	R7.5.20～R7.5.22 R7.5.27～R7.5.29	訓練研修センター	28人	〃
4	消防司令補昇任候補者研修	R7.12.8～R7.12.12	訓練研修センター	15人	〃
5	消防司令昇任候補者研修	R8.2.2～R8.2.6	訓練研修センター	7人	〃
6	消防司令及び管理者研修	R7.9.19	訓練研修センター	77人	〃
7	新任消防司令長研修	R7.5.23	訓練研修センター	11人	〃
8	女性活躍推進研修	R7.7.4	訓練研修センター	56人	〃

(イ) 専門研修

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	火災調査課程	R7.7.17～R7.7.18 R7.11.19～R7.11.21	訓練研修センター	16人	予防部予防課
2	予防技術課程	R7.5.19～R7.5.30	訓練研修センター	10人	予防部指導課
3	消防機関員課程	R7.7.18 R8.2.17～R8.2.19	訓練研修センター	21人	警防部警防課
4	救助課程	R7.7.9～R7.7.15 R7.11.25～R7.12.5 R8.2.6 R8.2.13 R8.2.20	訓練研修センター	17人	〃

(ウ) 特別研修(派遣研修)

No	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	第141回初任教育	R7.4.9～R7.9.25	福岡県消防学校	30人	総務部訓練研修センター
2	第18回初級幹部科 (A)	R7.11.10～R7.11.14	福岡県消防学校	2人	〃
3	第54回初級幹部科 (B)	R7.10.15～R7.10.28	福岡県消防学校	2人	〃
4	第42回救急科	R8.1.7～R8.2.26	福岡県消防学校	26人	〃
5	第30回指揮隊長コース	R7.5.8～R7.5.20	消防大学校	1人	〃
6	第17回消防団活性化推進コース	R7.9.8～R7.9.12	消防大学校	1人	〃
7	火災調査科 (第49期)	R7.12.11～R7.12.19 (eラーニング期間 R7.9.10～R7.10.9)	消防大学校	1人	〃
8	女性活躍推進コース (第10回)	R6.12.12～R6.12.20 (eラーニング期間 R7.10.21～R7.12.4)	消防大学校	1人	〃
9	石けん系泡消火剤に関する研修	R8.1.29	(We b配信)		総務部総務課
10	人権研修	R7.11.10～R7.11.11	宮崎県庁	1人	総務部訓練研修センター
11	火災調査実務研修	R7.12.8～R7.12.19	大阪市	1人	予防部予防課
12	危険物事故事例セミナー	R8.2.21	科学技術館 (東京都)	1人	予防部規制課
13	石油コンビナート事務担当者研修会	R8.3.30～R8.4.30 (配信期間)	(We b配信)		〃
14	危険物等事故防止ブロック連絡会議 (危険物事故防止講習会)	R7.10.30	宮崎県庁	1人	〃
15	第40回危険物保安技術講習会	R7.8.18～R7.9.30	(We b配信)		〃
16	火薬類取締法研修	R7.7.2～R7.7.4	経済産業研修所 (東京都)	1人	〃
17	高圧ガス保安法研修	R7.8.4～R7.8.8	経済産業研修所 (東京都)	1人	〃
18	液石法研修	R7.11.18～R7.11.21	経済産業研修所 (東京都)	1人	〃
19	第28回全国消防救助シンポジウム	R7.12.11	銀座プロッサム中央会館 (東京都)	4人	警防部警防課
20	国際消防救助隊指導員会議	R7.6.24～R7.6.25	三田共用会議所 (東京都)	1人	〃
21	令和7年度国際消防救助隊セミナー	R8.2.16～R8.2.19	全国市町村国際文化研修所 (滋賀県)	1人	〃
22	ヘリコプター航空隊員向け不時着対応訓練	R7.11.18	日本サバイバルトレーニングセンター	5人	警防部消防航空隊
23	飛行訓練装置による計器飛行訓練	R7.10.10	エアバス・ヘリコプターズジャパン (兵庫県神戸市)	2人	〃
24	救急救命士病院実習 (再研修・3日勤)	R7.5.28～R7.12.23	市内11病院	96人	救急部救急課
25	救急救命士病院実習 (再研修・1日勤1当務)	R7.10.1～R7.12.12	市立八幡病院	17人	〃
26	救急救命士病院実習 (就業前)	R7.5.1～R7.7.1	市立八幡病院	6人	〃
27	救急救命士気管挿管病院実習	R7.8.1～R7.12.6	新小文字病院	6人	〃
28	救急救命士気管挿管 病院実習 (ビデオ喉頭鏡)	R7.9.5～R8.3.31	市内5病院	14人	〃
29	第43回福岡救急医学会	R7.9.13	久留米大学	19人	〃
30	第34回全国救急隊員シンポジウム	R8.1.22～R8.1.23	熊本城ホール	13人	〃
31	事後検証委員会 (全6回)	R7.5.15 R7.7.17 R7.9.18 R7.11.20 R8.1.15 R8.3.12	消防局3階警防本部室他	計100人	〃

(エ) 特別研修（資格取得）

No	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	整備管理者選任前研修	R7.7.3	福岡市	4人	総務部総務課
2	第三級陸上特殊無線技士資格取得研修	R7.10.27	訓練研修センター	30人	〃
3	大型自動車運転免許資格取得	R7.9.1～R8.2.28	八幡自動車学校	17人	総務部人事課
4	第一種衛生管理者資格取得	R7.9.19	久留米市	3人	〃
5	化学物質管理者養成講習	R7.11.10 R8.1.26	小倉北区	2人	予防部予防課
6	エックス線作業主任者	R7.9.18	久留米市	1人	〃
7	二級小型船舶操縦士資格	R7.11.9 R7.11.16 R7.11.23	門司区	4人	警防部警防課
8	玉掛け能講習	R7.11.17～R7.11.19	八幡東区	4人	〃
9	小型移動式クレーン運転技能講習	R7.12.7～R7.12.9	八幡東区	4人	〃
10	フォークリフト技能講習	R7.12.22～R7.12.25	八幡東区	1人	〃
11	救急救命士養成課程	R7.8.26～R8.3.9	救急救命九州研修所	6人	救急部救急課
12	航空特殊無線技士資格	R7.12.3～R7.12.5	大阪市	1人	警防部消防航空隊

(オ) 特別研修（各種研修）

No	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	第49回北九州市消防職員意見発表会	R8.1.23	訓練研修センター	100人	総務部訓練研修センター
2	はしご自動車等操作員研修	R7.11.25～R7.11.27	訓練研修センター	20人	〃
3	違反処理研修	R7.7.31～R7.8.1	消防局	11人	予防部指導課
4	消防活動用設備研修	R7.10.31	リバーウォーク北九州	20人	〃
5	予防技術資格者等再講習	R8.2.13	訓練研修センター	25人	〃
6	建築・消防設備を通じて現場活動能力をアップさせよう研修	R7.7.25	消防局	15人	〃
7	違反是正研修	R7.6.13 R7.6.20 R7.6.27	訓練研修センター	102人	〃
8	火災調査発表会	R8.2.28	訓練研修センター	各消防署	予防部予防課
9	指定調査員会議	R7.5.23 R7.5.30 R7.6.6	訓練研修センター	48人	〃
10	救助事例研究会	R8.1.30	訓練研修センター	各消防署	警防部警防課
11	防災基本研修	R7.5.30	訓練研修センター	50人	〃
12	救急救命士研修課程に係る派遣候補者選考試験	R7.7.11	訓練研修センター	24人	救急部救急課
13	学卒救命士キャリア形成プログラム【第1段階】	R7.6.1～R7.7.31	消防局	1人	救急部救急課
14	学卒救命士キャリア形成プログラム【第2段階】	R7.9.1～R7.9.30	市立八幡病院	1人	〃
15	学卒救命士キャリア形成プログラム【第3段階】	R7.11.1～R8.2.28	消防局	1人	〃
16	口頭指導研修会	R7.10.31 R7.11.7	消防局	救急部	救急部指令課
17	救急隊の指令センター研修	R7.6～R7.11	消防局	48隊	〃
18	指令課研修	R7.10.17 R7.10.24 R7.10.31	消防局	消防局 各消防署	〃

(カ) 特別研修（各種訓練）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	新任大隊長研修	R7.5.2 R7.5.9 R7.5.16	訓練研修センター	6人	総務部訓練研修センター
2	実火災体験型訓練	R7.5.30 R7.6.6 R7.6.13	〃	27人	〃
3	訓練指導小隊調整会議	R7.4.18	〃	21人	〃
4	前期警防技術錬成会	R7.6.24～ R7.8.6	〃	129隊	〃
5	後期警防技術錬成会	R7.11.16	〃	署7隊 団7隊	〃
6	消防活動実戦訓練	R7.8.19～R7.10.1	訓練研修センター	署165隊 団63隊	総務部訓練研修センター
7	第1回方面訓練	R7.5.24～R7.6.25	訓練研修センター 各消防署	126隊	東西方面本部
8	第2回方面訓練	R7.9.27～R7.11.27	訓練研修センター 各消防署	126隊	東西方面本部
9	第3回方面訓練	R8.1.11～R8.2.16	訓練研修センター 各消防署	126隊	東西方面本部
10	水難救助連携訓練	R7.8.22	小倉北区浅野三丁目 浅野一号岸壁	8隊	警防部警防課
11	風水害等防災シミュレーション訓練	R7.5.20～R7.5.29	消防局 各消防署 各区役所	消防局 各消防署 各区役所	〃
12	第23回九州地区国際消防救助隊合同訓練	R7.11.9～R7.11.10	大分県由布市	8人	〃
13	集団救急救助訓練	R7.11.28	八幡東区東田五丁目2番8号 旧ウインズ八幡	22隊	〃
14	国際消防救助隊派遣シミュレーション訓練	RR7.6.10 R7.6.11 R7.6.25	消防局 各消防署	消防局 各消防署	〃
15	令和7年度緊急消防援助隊九州ブロック 合同訓練	R7.11.8～R7.11.9	大分県大分市 大分県津久見市	41人	〃
16	第51回福岡県消防救助技術指導会	R7.5.23	福岡県消防学校	26人	〃
17	救助実戦訓練	R7.7.25 R7.8.1 R7.8.29	門司消防署 門司区田野浦太刀浦	21隊	〃
18	国際緊急援助隊救助チーム技術訓練	R7.9.24～R7.9.29	東日本災害警備訓練施設 東京たま未来メッセ	1人	〃
19	第35回北九州市国際消防救助 隊総合訓練	R7.10.16～R7.10.17	戸畑区東鞘ヶ谷町5番1号	30人	〃
20	国際消防救助隊連携訓練	R8.1.27～R8.1.30	京都市消防活動総合センター （京都府京都市）	1人	〃
21	北九州市国際消防救助隊 日勤日訓練（第1回）	R7.5.23 R7.5.30 R7.6.6	訓練研修センター	20人	〃
22	北九州市国際消防救助隊 日勤日訓練（第2回）	R7.8.8 R7.9.5 R7.9.12	訓練研修センター	20人	〃
23	北九州市国際消防救助隊 日勤日訓練（第3回）	R8.1.9	消防局 訓練研修センター	20人	〃
24	連携救急隊訓練（遠隔地）	R7.5.26～27 R7.6.7 R7.6.17～R7.6.19	小倉南消防署、三谷分署及び高見分署	48人	警防部消防航空隊
25	連携救急隊訓練（離島）	R7.6.6 R7.7.11	航空隊基地	9人	〃
26	救急隊員集合訓練（第1期）	R7.5.9 R7.5.16 R7.5.23	訓練研修センター	25隊	救急部救急課
27	救急隊員集合訓練（第2期）	R7.8.1 R7.8.8 R7.8.15	訓練研修センター	25隊	〃
28	救急隊員集合訓練（第3期）	R8.2.6 R8.2.20 R8.3.6	訓練研修センター	25隊	〃
29	119番分散受信訓練（計21回）	R7.5.27～R7.7.31	消防局指令課 各消防署	消防局 各消防署	救急部指令課

(キ) 特別研修（国際交流）

No.	研修名	日程	場所	人数	主管課
1	JICA課題別研修「消防・防災」	R7.9.4～R7.11.14	訓練研修センター他	講師：29人 補助機関：33人	総務部訓練研修センター

(3) 職員等の表彰・市民表彰

【第12表】職員・市民表彰

(令和7年度)

区 分		計	国			消 防 長 官			知 事			市 長				消 防 長				消 防 署 長・ 部 長			全 国 消 防 長 会 会 長					全 国 消 防 協 会 長	
			叙 位	叙 勲	特 別 叙 勲	功 章	永 年 勤 続 功 章	国 際 協 力 功 章	永 年 勤 続 功 章	人 命 救 助 功 章	防 火 思 想 普 及 等	市 民 表 彰	永 年 勤 続 功 章 （ 3 0 年 ）	永 年 勤 続 功 章 （ 2 0 年 ）	功 績 表 彰	特 別 功 章	功 績 表 彰	善 行 表 彰	協 力 表 彰	賞 詞	功 績 表 彰	善 行 表 彰	協 力 表 彰	永 年 勤 続 （ 4 0 年 ）	永 年 勤 続 （ 3 5 年 ）	永 年 勤 続 （ 3 0 年 ）	永 年 勤 続 （ 2 5 年 ）	永 年 勤 続 （ 2 0 年 ）	全 国 優 良 消 防 職 員
市 民 表 彰	小 計	40	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0
	人 員	36									2								15				19						
	団体数	4																					4						
職員表彰		122	1	5			4		24				27	13	3		4				7					32			2

(注) 職員表彰の叙勲数については消防局退職者とする

(4) 職場環境・衛生

ア 消防職員委員会

【第13表】消防職員委員会意見提出状況（過去5年間）

区 分	計		意 見 区 分						審議対象外	
			勤務条件		被服・装備		機械・設備			
	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数	延数	実数
令和3年度	12	11	9	8	3	3	0	0	0	0
令和4年度	3	3	1	1	0	0	2	2	0	0
令和5年度	10	10	3	3	1	1	1	1	5	5
令和6年度	5	5	2	2	1	1	2	2	5	5
令和7年度	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0

(令和7年度意見提出状況)

- ・夜間指令員について（夜間勤務の負担を減らし、フレキシブルな働き方を目指す）
- ・指導業務の負担軽減について

イ 職場安全衛生

(ア) 健康管理

全職員を対象に、疾病の早期発見や感染防止を目的として、健康診断や予防接種を行っています。

a 健康診断

特定業務従事者健康診断、特殊健康診断（高気圧、石綿取扱い業務等従事者）
消防艇乗務員健康診断、航空身体検査

b 予防接種

破傷風予防接種、B型肝炎予防接種、救急隊員を対象とした各種ワクチン接種

(イ) 公務災害

【第14表】職員の公務災害発生状況

(令和7年度認定請求分)

区 分			計	公務災害					通勤災害
				災害現場	警防訓練	救助技術 大会訓練	通勤途上	その他	
計			10						
負 傷 状 況	休業 3 週間 未満	挫 創 傷	3		1			2	
		打 撲 傷	2					1	1
		捻 挫	0						
		火 傷	0						
		骨折（脱臼）	0						
		ガ ス 中 毒	0						
		そ の 他	2	1				1	
	休業 3 週間 以上 （死亡含む）	挫 創 傷	0						
		打 撲 傷	0						
		捻 挫	0						
		火 傷	0						
		骨折（脱臼）	2				1	1	
		ガ ス 中 毒	0						
		そ の 他	1					1	

(注) 認定請求中のものを含む

(5) 消防機械・施設の概要

ア 消防車両等の整備

【第15表】消防車両等の整備状況

(令和7年度)

車 種	台 数	内 容
高 発 泡 照 明 車	1	更 新
特 災 害 殊 対 応 車	1	更 新
後 方 支 援 車	1	更 新
燃 料 補 給 車	1	新 規
高 規 格 救 急 自 動 車	4	更 新
高 規 格 救 急 自 動 車	2	新 規
起 震 車	1	更 新

【第16表】消防車両等の配置

(令和8年4月1日現在)

区 分 所 属 別	計	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	化学消防自動車	大型化学高所放水車	は消防自動車			屈折はしご付消防自動車（ポンプ付）	救助工作車	水難救助工作車	特別高度対応自動車	特殊災害対応自動車	災害目的対応車		高発泡照明車	後方支援車	指揮車	司令車	広報車	調査車	検査車		輸送車	資材搬送車	高規格救急自動車	回転翼航空機	起震車	監察車	指揮車	消防指導車	救急指導車	電源供給車	燃料補給車	けん引車	フォークリフト	小型重機	バス			
				IV型	大型	15m級	30m級	40m級						林野火災用	集団救急災害用							軽自動車	普通自動車																		
計	209	27	19	4	1	1	2	4	1	1	7	2	1	1	2	1	1	18	8	1	9	36	5	2	1	31	1	1	1	1	3	7	1	1	2	1	1	1	2		
消 防 局	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	1	2	7	0	0	0	2	0	1	1	1	3	2	1	1	2	1	0	1	1	2	
門 司 消 防 署	27	4	4	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	2	1	0	1	4	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
本 署	13	1	1				1									1		1	1		1	3			2					1											
老 松 分 署	8	1	1	1						1		1						1				1			1																
松 ヶ 江 分 署	4	1	1																			1			1																
門 司 西 分 署	2	1	1																																						
小倉北消防署	31	5	2	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	1	0	1	6	1	0	0	6	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
本 署	16	2	1															2	1		1	5			3					1											
浅 野 分 署	9	1	1					1				1										1	1		1	1												1			
井 堀 分 署	3	1												1											1																
富 野 分 署	3	1								1															1																
小倉南消防署	25	4	3	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	0	1	4	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本 署	15	1	2				1								1			2	1		1	4			2																
三 谷 分 署	2	1																							1																
新 曾 根 分 署	4	1								1													1		1																
臨 空 分 署	4	1	1		1																				1																
若松消防署	21	3	2	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本 署	14	2	1	1			1											1	1		1	3	1		2																
石 峯 分 署	3	1								1															1																
ひびきの分署	4		1								1														1					1											
八幡東消防署	21	4	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	4	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本 署	15	2	1					1									1	1	1		1	4	1		1					1				1							
枝 光 分 署	3	1	1	1																																					
高 見 分 署	3	1								1															1																
八幡西消防署	32	5	5	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2	1	0	1	6	0	1	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本 署	18	1	2	1										1				2	1		1	6		1	2																
折 尾 分 署	4	1	1			1																			1																
黒 崎 分 署	4	1	1				1																		1																
上 津 役 分 署	3	1								1															1																
金 剛 分 署	3	1	1																						1																
戸畑消防署	16	2	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	2	1	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
本 署	14	1	1			1	1											1	1		1	2	1		1	2					1										
大 谷 分 署	2	1								1																															

(注) 救助工作車はポンプ付き(小倉北消防署富野分署及び八幡西消防署上津役分署に配置のⅢ型救助工作車を除く)

イ 消防庁舎の整備

【第17表】消防庁舎の現況

(令和8年4月1日現在)

区 分	敷 地		構 造	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年月日
	面 積 (㎡)	所有				
消 防 局	2,108.96	市有地	鉄骨鉄筋コンクリート造6階	1,080.24	4,791.11	H14. 2.15
門 司 消 防 署	1,531.34	市有地	鉄筋コンクリート造3階	1,031.97	2,446.94	H31. 1.22
老 松 分 署	3,183.69	〃	鉄筋コンクリート造2階	664.74	1,036.27	H 6. 3.10
松 ケ 江 分 署	1,200.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	548.02	756.27	H 7.12.25
門 司 西 分 署	268.22	〃	鉄筋コンクリート造2階	135.20	211.15	S47. 2.18
小 倉 北 消 防 署	3,456.11	市有地	鉄筋コンクリート・一部鉄骨造3階	1,577.65	2,998.11	H26. 1.25
浅 野 分 署	2,510.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	639.26	1,158.31	H16. 1.30
井 堀 分 署	856.21	〃	鉄筋コンクリート造2階	425.93	672.40	H10. 3.20
富 野 分 署	938.57	〃	鉄筋コンクリート造2階	349.32	570.03	H15. 3.24
小 倉 南 消 防 署	1,570.00	市有地	鉄筋コンクリート造2階	843.30	1,483.39	S49. 3.16
三 谷 分 署	747.12	〃	鉄筋コンクリート造2階	241.81	340.32	S46. 3.25
新 曾 根 分 署	1,199.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	389.98	585.86	H19. 3.24
臨 空 分 署	1,644.67	〃	鉄筋コンクリート造2階	421.93	700.59	H18. 2.10
若 松 消 防 署	3,464.77	市有地	鉄筋コンクリート造3階	919.81	2,330.86	H11.11.30
石 峯 分 署	847.16	〃	鉄筋コンクリート造2階	387.79	710.52	R 3. 2.26
ひ び き の 分 署	1,330.00	〃	鉄筋コンクリート造2階	544.83	718.16	H30. 6. 7
八 幡 東 消 防 署	4,075.23	市有地	鉄筋コンクリート造4階	1,398.14	2,565.32	H28. 3.24
枝 光 分 署	1,537.96	〃	鉄筋コンクリート造2階	396.93	549.19	H13. 3.31
高 見 分 署	1,593.86	〃	鉄筋コンクリート造2階	361.71	687.09	H16.12.21
(高見市民センター含む)						
八 幡 西 消 防 署	3,500.74	市有地	鉄筋コンクリート造4階	1,718.21	3,160.71	R 2. 1. 7
折 尾 分 署	1,468.35	〃	鉄筋コンクリート造2階	422.80	687.93	H10. 3.18
黒 崎 分 署	1,295.84	〃	鉄筋コンクリート・一部鉄骨造2階	532.05	683.54	S62.10.31
上 津 役 分 署	1,032.02	〃	鉄筋コンクリート造2階	415.58	643.67	H11. 3.20
金 剛 分 署	3,705.19	〃	鉄筋コンクリート造2階	531.38	672.01	R 3. 3. 8
戸 畑 消 防 署	2,899.84	市有地	鉄筋コンクリート造3階	1,083.14	2,425.70	H19.11. 9
大 谷 分 署	399.36	〃	鉄筋コンクリート造2階	135.61	260.44	S38. 1.26
市 民 防 災 セ ン タ ー (消防訓練研修センター)	19,930.91	市有地	鉄筋コンクリート造2階	429.64	861.64	S57. 3.26
本 館			鉄筋コンクリート造3階	1,244.00	1,886.24	H 4. 2.29
別 館			鉄 骨 造 1 階	103.50	103.50	S57. 3.26
車 庫			補強コンクリートブロック造1階	80.09	80.09	S60. 3.30
倉 庫			鉄筋コンクリート造2階	245.21	493.64	S62. 3.27
耐 熱 耐 煙 訓 練 棟			鉄骨鉄筋コンクリート造11階	125.58	478.41	S51. 3.31
主 塔			鉄筋コンクリート造7階	36.32	168.50	〃
副 塔			鉄筋コンクリート造2階	121.80	201.80	H 2. 3.20
消 防 科 学 研 究 所			軽 量 鉄 骨 造 2 階	236.40	440.40	H 7.12.25
救 急 実 技 研 修 棟						
消 防 航 空 隊	3,087.36	国有地	鉄筋コンクリート造2階	1,066.91	1,366.82	H18. 2.23
救 急 ワ ー ク ス テ ー シ ョ ン	445.18	市有地	鉄 骨 造 2 階	222.28	321.63	H31. 1.21
石 油 コ ン ビ ナ ー ト 防 災 資 機 材	浅野分署敷地内	市有地	鉄 骨 造 1 階	149.70	149.70	H16. 1.30
東 部 備 蓄 セ ン タ ー						
市 民 防 災 資 機 材 倉 庫	〃	〃	鉄筋コンクリート造2階	201.93	386.12	H15. 1.22
石 油 コ ン ビ ナ ー ト 防 災 資 機 材	八幡西消防署敷地内	市有地	八 幡 西 消 防 署 に 含 む			
西 部 備 蓄 セ ン タ ー						
防 災 資 機 材 黒 崎 備 蓄 倉 庫 (八 幡 西 区)	466.59	市有地	鉄筋コンクリート造2階	168.41	271.91	S44. 3.29
林 野 火 災 消 火 資 機 材 備 蓄 倉 庫 (小 倉 南 区)	115.72	市有地	補強コンクリートブロック造1階	42.12	42.12	S53. 9. 2
北 湊 倉 庫 (若 松 区)	583.14	市有地	木 造 1 階	84.35	84.35	S58. 3.14
林 野 火 災 消 火 資 機 材 備 蓄 倉 庫	八幡西消防署敷地内	市有地	八 幡 西 消 防 署 に 含 む			
石 峰 山 無 線 中 継 所 (若 松 区)	都市ブランド創造局敷地内	市有地	コンクリートブロック造1階	40.54	40.54	S58. 3.31
母 原 無 線 中 継 所 (小 倉 南 区)	都市ブランド創造局敷地内	〃	鉄筋コンクリート造1階	59.40	59.40	H 8. 3.31
		〃	コンクリートブロック造1階	40.34	40.34	S59. 3.31

(注) 八幡東消防署高見分署は、市民センター・学童保育クラブとの合同庁舎

(6) 市民防災センター

市民防災センターは、講習会等を通じて市民の皆さんに正しい防災知識を習得してもらい“自分たちの家庭やまちや職場は自分たちで守る”という自主防災意識の醸成を目的として、昭和57年4月に開設しました。

以来、施設の拡充を図り、平成4年2月には、屋内訓練場や大研修室を備えた別館を建設しました。さらに平成7年12月には、雨天時でも訓練可能な救急実技棟を建設し、訓練等に活用しています。

【第18表】市民防災センター利用状況

平成28年中	15,181	7,179	22,360
平成29年中	16,836	7,171	24,007
平成30年中	11,780	5,445	17,225
令和元年中	16,192	6,049	22,241
令和2年中	5,740	2,992	8,732
令和3年中	8,423	3,789	12,212
令和4年中	11,268	3,579	14,847
令和5年中	10,646	4,581	15,227
令和6年中	18,632	5,002	23,634
令和7年中	11,629	4,986	16,615



(7) 国際協力・技術協力の推進

国際協力・交流事業として独立行政法人国際協力機構（JICA）を通じ、海外の消防関係者を受け入れる多様な事業を実施しています。

【第19表】JICA課題別研修「消防・防災」国別研修参加実績表

国名等	1988～19	2020	2021	2022	2023	2024	2025	計	国名等	1988～18	2020	2021	2022	2023	2024	2025	計
大韓民国	1							1	ブラジル	7			1	1	1		10
中華人民共和国	9							9	アルゼンチン	3							3
インドネシア	2							2	コロンビア	1							1
マレーシア	8							8	チリ	2							2
ミャンマー連邦	16							16	ドミニカ	3							3
ネパール	4							4	ジャマイカ	6							6
パキスタン	3							3	パラグアイ	4							4
フィリピン	10							10	ウルグアイ	9							9
スリランカ	5							5	トリニダード・トバコ	1							1
タイ	2							2	ペルー	2							2
ブルネイ	1							1	ベリーズ	2						1	3
(香港)	4							4	コスタリカ	2							2
モルディブ	6					1		7	グアテマラ	2							2
インド	2				1			3	スリナム	2							2
ブータン	5							5	ガイアナ	3							3
東ティモール	1							1	エクアドル	1							1
バングラデシュ	5			1	1	1	1	9	セントビンセント	2							2
モンゴル	1						1	2	パナマ	1							1
ベトナム	3				1		3	7	セントクリストファー・ネーヴィス	2							2
ジョージア	1			1	1	1		4	セントルシア	1							1
カンボジア					1	1		2	ホンジュラス	2							2
小計 21	89	0	0	2	5	4	5	105	アンティグア・バーブーダ	2							2
ヨルダン	4							4	小計 22	60	0	0	1	1	1	1	64
トルコ	3							3	バブアニューギニア	8			1			1	10
アラブ首長国連邦	1							1	マーシャル諸島	1							1
クウェート	2							2	ミクロネシア	2							2
シリア	3							3	ソロモン諸島	3							3
レバノン	2							2	サモア	6				1			7
パレスチナ	1			3	1	1	1	7	トンガ	10							10
イラク	2							2	フィジー	23					1		24
イラン	3							3	キリバス	2							2
小計 9	21	0	0	3	1	1	1	27	バヌアツ	2							2
エジプト	4							4	ニウエ	4							4
ベナン	1							1	クック諸島	2							2
ケニア	5							5	ツバル	2							2
セネガル	5							5	パラオ	1							1
レソト	1							1	小計 13	66	0	0	1	1	1	1	70
セーシェル	2							2	アルメニア	4							4
ウガンダ	1							1	ブルガリア	3							3
ザンビア	3							3	マルタ	1							1
チュニジア	2							2	モンテネグロ						1		1
ジンバブエ	4							4	モルドバ						1		1
ジブチ	1				1	1	1	4	エストニア	1							1
マダガスカル	3							3	コソヴォ				1				1
エスワティニ	1							1	小計 7	9	0	0	1	0	2	0	12
タンザニア	3							3	合計 (90カ国)	283	0	0	9	9	11	10	322
アルジェリア	1							1									
南スーダン						1	1	2									
ガーナ	1							1									
ソマリア				1				1									
小計 18	38	0	0	1	1	2	2	44									

(注) 1 2013年以前は「消火技術」コース

2 国名等のエスワティニは、研修員受け入れ時はスワジランドである。

3 2020年及び2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(8) 消防音楽隊

昭和38年2月、北九州市の誕生と同時に編成されました。音楽隊の演奏とカラーガード隊(平成4年9月発足)の演技を通じて、消防の広報に努めるとともに、市主催の式典やスポーツ・文化の祭典、国際的な行事などにも積極的に出演し、北九州市のPRに広く貢献しています。

平成14年度からは、市内の学校に出向く「消防“夢”コンサート」を、平成16年度からは水曜日のお昼の時間に「水曜コンサート」を実施しています。

【第20表】消防音楽隊の編成

(令和8年4月1日現在)

隊	副	楽	副	イン ス ペ ク タ ー	音 楽 隊 (楽 器 別 等)													カ ラ ー ガ ー ド 隊	事 務	総 数	
					ピ ッ コ ロ	フ ル ー ト	ク ラ リ ネ ッ ト	バ ス ク ラ リ ネ ッ ト	オ ー ボ エ	フ ァ ゴ ッ ト	サ キ ソ フ ォ ン	ト ラン ベ ッ ト	ホ ル ン	ト ロ ン ボ ー ン	ユ ー フ ォ ニ ア ム	テ ュ ー バ	エ レ キ ベ ー ス				パ ー カ ッ シ ョ ン
長	長	長	長	長	①	2 (2)	6 (4)	①	1 (1)	1	5 (2)	5 (3)	4 (3)	5 (2)	2 (1)	3 (2)	①	6 (3)	7 (7)	2 (1)	51 (32)
1	②	1 (1)	①	②	①	2 (2)	6 (4)	①	1 (1)	1	5 (2)	5 (3)	4 (3)	5 (2)	2 (1)	3 (2)	①	6 (3)	7 (7)	2 (1)	51 (32)

(注) 〇の数字は、兼務。()内の数字は、会計年度任用職員で内数。

【第21表】出演状況(月別及び行事区分別)

(令和7年度)

月別		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
隊別	回数	4	5	14	8	7	8	13	12	4	4	14	9	102
	聴衆者数	3	5	14	7	5	7	13	12	3	2	14	9	94
消防関係 (自主防災 団体含む)	回数	0	1	1	1	0	3	1	1	1	2	1	1	13
	聴衆者数	0	900	300	250	0	400	300	250	250	3,533	260	200	6,643
市・区関係 (夢コンサート含む)	回数	1	2	11	4	3	3	8	5	2	1	12	0	52
	聴衆者数	4,000	231	2,238	687	931	817	1,162	1,593	250	200	15,354	0	27,463
そ の 他 (地域・団体等)	回数	3	2	2	3	4	2	4	6	1	1	1	8	37
	聴衆者数	880	33,200	800	19,928	685	62,545	850	1,558	200	15,336	280	1,330	137,592
合 計	回数	4	5	14	8	7	8	13	12	4	4	14	9	102
	聴衆者数	4,880	34,331	3,338	20,865	1,616	63,762	2,312	3,401	700	19,069	15,894	1,530	171,698

(単位：回数/人)

